



# GIS Day in 東京 2010 開催のお知らせ



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY  
首都大学東京



## テーマ：GISと市民参加

日時：2010年8月24日(火)・25日(水)  
会場：首都大学東京 南大沢キャンパス

- 8月24日(9:30~) 受付開始  
 8月24日(10:10~11:10) 基調講演：「GISと市民参加」  
 8月24日(11:30~13:00) GIS相談室  
 8月24日(13:00~17:00) GIS講習会  
 Aコース：「初心者のためのArcView体験実習」(定員70名)  
 Bコース：「Google Earthでヴァーチャル世界旅行に出かけよう」(定員20名)  
 Cコース：「みんなで作る市民活動のベースマップ OpenStreetMap 入門」(定員20名)  
 8月25日(10:00~17:00) GIS講習会  
 Dコース：「自然環境の開発と保全」(定員30名)  
 Eコース：「GISデータ再入門：取得・作成から取り込み・変換まで」(定員30名)  
 Fコース：「都市計画GISデータ体験実習」(定員50名) コース詳細は下記WEBに掲載

### 基調講演：今井 修(東京大学空間情報科学研究センター特任教授)「GISと市民参加」

便利な道具としてのGISは、GISであることを意識しない位、普及した。地図を使った市民参加活動は数多くみられるものの、地図を作って終わりという活動が多い。地図をGISに変えて、地域の発見から課題解決の道具に至る使い方を学習することで、市民参加活動に広く活用することが可能になる。

### GIS講習会

地理学の醍醐味であるフィールドワークに、最新の技術であるGISを組み合わせてみると、より多くのことがわかるようになります。「GISってなに?」という人も、「GISを使ってみたい!」という人も一緒にGISを体験しましょう。

### GIS技術教育認定

GIS Day in 東京は、地理情報システム学会のGIS技術教育認定を受けました。GIS講習会の受講者には、所定の教育時間を受けた証明となる「受講証明書」を発行します。

### GIS相談室 いまさら聞けないGISの謎(?)をお教えます。

何でデータがずれるの?、三次元でどうするの?、データってどこで手に入れるの?、こんなことできるの?、GISが使える仕事って? などなど、いまGISで悩んでいる方へ、問題解決のデクニックをお教えます。

主催：首都大学東京 都市環境学部 地理学教室  
 協力：首都大学東京 都市環境学部 建築都市コース、自然・文化ツーリズムコース  
 後援：(社)日本地理学会、日本国際地図学会、地理情報システム学会 (社)東京地学協会、(財)日本地図センター、東京都(予定)  
 協賛：ESRIジャパン(株)、東京デジタルマップ(株)、(株)バスコ(株)ミッドマップ東京、マップコンシェルジュ(株)  
 媒体協賛：GIS NEXT

### 販売ブース

GIS Day特別価格にてGIS関連の書籍やデータを販売します。

### 参加費

無料 (GIS講習会は事前登録制です。)

詳細は首都大学東京地理学教室のホームページをご覧ください。  
<http://www.ues.tmu.ac.jp/geog/>

### GIS講習会プログラム

- Aコース：「初心者のためのArcView体験実習」**  
講師：ESRIジャパン株式会社
    - GISソフトウェアの1つであるArcViewを実際に操作し、その基本機能とともに、GISとは何か、GISを使うと何ができるのかを学んでいきます。この実習が終わるころには、自分だけのオリジナルマップができあがります。室内作業のみの一日コースです。
    - 対象者：GIS初心者、募集人数：70名、日時：24日(火曜)13:00~17:00 1号館350
  - Bコース：「Google Earthでヴァーチャル世界旅行に出かけよう」**  
講師：倉田陽平・矢部直人(首都大学東京都市環境学部自然・文化ツーリズムコース)
    - Google Earthを操作して世界各地の有名観光地に仮想的に訪れ、楽しみながらGoogle Earthの使い方を学ぶだけでなくレイヤーや地形モデル・建物モデルといったGISの基本的な考え方、地図から3次元的なもの見え方を予測する力についても学びます。景観シミュレーションや三次元分析に興味のある初心者向き講座です。
    - 対象者：どなたでも(高校生も歓迎)、募集人数：20名、日時：24日(火曜)13:00~17:00 8号館834
  - Cコース：「みんなで作る市民活動のベースマップ OpenStreetMap 入門」**  
講師：古橋大地(マップコンシェルジュ)
    - 日本でも本格的に始まったオープンストリートマップを駆使して、みんなで街歩きをしながら、身近な公園や通学路などの地図を自分たちの手で作っていきます。一人1台ハンディGPSをお貸しいたします。みんなで一緒に歩くことで気づくこともたくさんあります。デジカメを持っている方はご持参ください。そして何より晴れ男/女募集! もちろん雨が降ってもやります。
    - 対象者：地図に興味のある方でTwitterアカウントを持っている方[初心者大歓迎] (GPS機器は貸し出します)、募集人数：20名、日時：24日(火)13:00~17:00 1号館340
  - Dコース：「自然環境の開発と保全」**  
講師：菊池佐智子(明治大学農学部)・中山大地(首都大学東京都市環境学部地理環境コース)
    - 首都大学東京のある多摩丘陵は、ニュータウン開発により数年の間でその自然環境が変化してきました。このコースでは、既存の地理空間データと植生図を使って、自然環境や多様性の変化を学んでいきます。
    - 対象者：Arc View初級者・中級者、募集人数：30名、日時：25日(水)10:00~17:00 1号館350
  - Eコース：「GISデータ再入門：取得・作成から取り込み・変換まで」**  
講師：若林芳樹・武田祐子(首都大学東京都市環境学部地理環境コース)
    - 最近、フリーで入手できる地理空間データが増えてきましたが、いざGISに取り込む段になると、うまくいかないという経験はお持ちでないでしょうか。このコースでは、既存の地理空間データの取得、加工、投影法・測地系の変換などの基礎知識に加えて、紙地図をGISに取り込んでオリジナルなベクターデータを編集する方法を学びます。
    - 対象者：ArcGIS初級者(入門者はAコース受講後が望ましい)、募集人数：30名、日時：25日(水)10:00~17:00 8号館834
  - Fコース：「都市計画GISデータ体験実習」**  
講師：玉川英則・伊藤史子(首都大学東京都市環境学部建築都市コース)・協賛各社
    - 都市計画GISのデータにさわったことがありますか? Fコースは都市計画GISデータをを用いた体験的GIS実習を行います。都市計画基礎調査データの基本を学び、国勢調査データや地価データ等と組み合わせる表示や簡単な分析を行うことで見てくる都市の姿を体感します。
    - 対象者：都市計画の行政担当者、研究者等のArcGIS初級者(入門者はAコース受講後が望ましい)、募集人数：50名、日時：25日(水)10:00~17:00 1号館340
- 24日のAコースを受講された後に25日のEコース、Fコースを受講できます。ご希望の方は両コースにお申し込みください。なお、先着順のためご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。